



**Solar Power Network が
日産自動車九州の工場建屋の屋根に太陽光発電設備を設置**

カナダ発の分散型電源企業 Solar Power Network 株式会社（本社：東京都港区 CEO：ピーター・グッドマン、以下「SPN」）は日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、社長：カルロス・ゴーン、以下「日産」）の車両組立工場の一つである日産自動車九州株式会社（以下「日産九州」）工場の屋根を賃借し、2メガワット（MW）以上を生成する太陽光発電所を建設します。SPN は屋上での発電所の設計建設から管理運営までを一貫して行い、発電された電力は、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」にのっとり、全量を売電いたします。稼働開始は2015年初旬の予定です。

同発電施設の出力は2.13 MW となり、一般家庭約610家屋分の消費電力に相当し、CO2排出は、年間3万5千トン分の削減を見込んでいます。

「SPN はゼロ・エミッション車の製造販売で世界をリードする日産グループの1社である日産九州に太陽光発電所を敷設し、ともに再生可能エネルギーの社会普及に貢献できることを誇りに思います」、SPN の CEO 兼社長、ピーター・グッドマンは述べています。

【施設先概要】

会社名：日産自動車九州株式会社
所在地：福岡県京都郡苅田町新浜町
主な事業内容：自動車および部品製造受託
敷地面積：236万平方メートル

Solar Power Network 株式会社（SPN）とは— SPN はサステイナブルな未来の到来を目指しカナダ、トロントで創業した屋根貸し事業に特化した未公開・従業員持株制の分散型電源企業です。現在、600カ所を超える商業・産業・公共施設の屋上で太陽光発電施設を設計、施工、運転しており、総出力は300MWにおよびます。ソーラー・パネルの総面積は300万平方メートル超です。SPN は高効率パネルを独自の技術でフラットに設置することで従来の原子力や火力とは異なるクリーンな代替エネルギーを生成し、スマートグリッド社会を促進いたします。

【お問い合わせ】

事業開発マネージャー クリス・パリッシュ
事業関連：Chris@solarpowernetwork.ca
メディア・報道：press@solarpowernetwork.co.jp

<http://solarpowernetwork.co.jp>